駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

中学生体験入隊　報告書

実施日：2025 年 5 月 31 日（土）～6 月 1 日（日）

（主催）中学生体験入隊実行委員会（駒ヶ根協力隊を育てる会）
（共催）独立行政法人 国際協力機構駒ヶ根青年海外協力隊訓練所（JICA 駒ヶ根）、
（後援）長野県教育委員会、宮田村教育委員会、中川村教育委員会、
駒ヶ根市教育委員会、飯島町教育委員会、公益社団法人 青年海外協力協会（JOCA）

趣 旨

子どもたちが、瞳を輝かせ、大地にしっかりと足をつけ、好奇心を胸いっぱいに膨らませ、多様な人間関係を学び、地域や自国、更には世界に目を向け、夢を描き希望を持って成長していくなかで、これからの子どもたちに必要となるのは、いかに社会が変化しようと自ら課題を見つけ、学び・考え、主体的に判断・行動し、問題を解決する資質や能力です。

また、自らを律し、他人と協調し、他人を思いやり、感動する豊かな人間性であると考えます。逞しく生きるための健康や体力が不可欠であることは言うまでもなく、変化の激しいこれからの社会で「生きる力」を身に付けていくことが重要です。なかでも、今後一層進展する国際社会の変化に対応していくことは極めて重要な課題です。

伊南の地には全国に 2 カ所しかない青年海外協力隊の訓練所があり、日本中から集まった、開発途上国の発展に貢献しようとする志を持った海外協力隊訓練生が訓練を行っています。また、活動を終えて帰国した海外協力隊の貴重な経験や気付きを伝えていただける機会があり、異文化やさまざまな語学・コミュニケーションスキルを学ぶことの出来る場です。

このような地域資源を活かして、体験入隊では、海外協力隊訓練生との交流や国際理解ワークショップなどを盛り込んだ体験型事業を行います。

「世界と自分がつながっていることに気付き、広い視点から将来を考えてもらう機会にして欲しい」との願いで実施するものです。これから世界へ飛び出そうとする訓練生や他校の生徒の皆さんとの交流を通じて、人と関わり合うことの大切さを知ってもらい、心に隔たりを持たない協調性や自発性を育む契機にしたいと考えています。

参加者

長野県内の中学生 29 名

【内訳（学校別)】　（駒ヶ根市）赤穂中学校：13 名、東中学校： 7 名
（中 川 村）中川中学校： 1 名
（伊 那 市）伊那中学校： 3 名、 東部中学校： 1 名、
高遠中学校： 1 名、 長谷中学校： 1 名
（箕 輪 町）箕輪中学校： 1 名
（長 野 市）グリーン・ヒルズ中学校： 1 名

【内訳（学年別)】　1 年生：12 名　　2 年生： 4 名　　3 年生：13 名

プログラム・スケジュール

１日目

1　13：40～

入所式

壇上に各国の国旗が並ぶ厳粛な雰囲気の中、入所式が執り行われました。

2　14：00～

協力隊講座

国際協力の意義や協力隊の活動内容、訓練所の業務などを学びました。

3　14：30～

アイスブレイク

体を使ったゲームなどを通して、初対面の参加者同士の緊張も和らぎました。

4　15：10～

施設見学

語学教室や居室など、訓練所の施設内を見学しました。

5　16：00～

語学講座

班ごとに分かれ、訓練所の語学講師からフランス語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、シンハラ語、英語を学びました。

6　17：00～

班別取り組み

班の結束を高めるため、グループ名を考えました。

7　17：40～

訓練生と合流

いよいよ 2025 年度１次隊の訓練生の皆さんと合流！ 訓練生に各班に入ってもらい班ごと自己紹介をしました。

8　18：00～

夕食

訓練生に食堂の使い方を教わって、一緒にテーブルを囲んで会話を楽しみながらバルカン半島の国「コソボ」の料理を味わいました。

9　19：00～

訓練生との交流

アイスブレイクのあと、訓練生がこの日のために企画・準備してくれた、派遣国の言葉を使った借り物競争や訓練生と中学生がペアになって競う３択クイズをして交流しました。

10　20：30～

テント設営

仲間と協力しながら自分たちの寝るテントを設営しました。

11　22：30

消灯

寝袋で就寝。電気が消えた後もしばらく話し声が…

２日目

1　07：20～

起床・朝食

6：30 に起床後、テントや寝袋を片付けてから朝食。

2　08：10～

朝の集い

訓練所の玄関前に整列し国旗掲揚。ラジオ体操には昨日交流した訓練生も参加してくれました。その後は周辺をランニング。

3　08：45～

国際理解ワークショップ

「貿易ゲーム」を体験しました。ゲームを通じて世界経済の仕組みや不平等さなどを学び、国際協力の重要性について理解を深めました。

4　10：25～

振り返り

２日間を振り返り、学んだこと感じたことを共有しました。

5　11：30～

修了式

さまざまな学びを得た参加者に、横田所長から修了証書が手渡されました。